

# 安全大会

## 小さなことでも コツコツ積上げ

生駒組

生駒組（岡崎市、生駒尚久社長）は24日、蒲郡市内で第19回安全大会を行い、全員で安全意識を高め



改善していくことを確認した。

生駒社長「写真」は「小さな芽はいずれ大量の雑草群となる」として「事故も

表面に出ない小さなものから摘み取っていくことが重要。放っておけば必ず大事故につながる」と日常の安全行動の重要性を指摘。

「小さなことでもコツコツと積み上げていく大切さを全員で共有し、事故のない楽しい現場にしていきたい」とあいさつした。

当日は、社員や協力会員ら85人が参加。大会の冒頭、

「危険を見つけてみんなまで改善 意識高めて安全職場」のスローガンを全員で唱和した。安全講話として、大和ハウス工業の吉田知生氏、マクスの成瀬敏治氏、住友林業の鈴木元司氏、セキスイハイム中部の岩田和士氏、小原建設の高野瀬宏氏らがそれぞれの立場から災害防止に向けさまざまな注意を促した。